

(19) 日本国特許庁(JP)

再公表特許(A1)

(11) 国際公開番号

WO2015/093595

発行日 平成29年3月23日 (2017. 3. 23)

(43) 国際公開日 平成27年6月25日 (2015. 6. 25)

(51) Int. Cl.	F I	テーマコード (参考)
AO1C 1/06 (2006.01)	AO1C 1/06 M	2B051
AO1N 63/00 (2006.01)	AO1N 63/00 F	4H011
AO1P 3/00 (2006.01)	AO1P 3/00	

審査請求 有 予備審査請求 未請求 (全 19 頁)

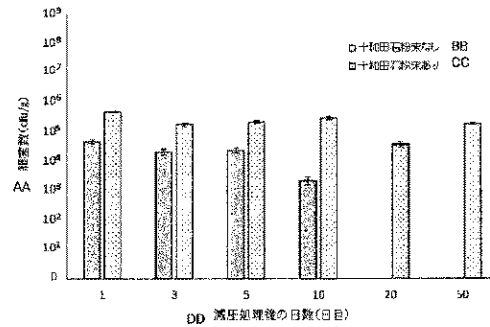
出願番号 特願2015-502001 (P2015-502001)	(71) 出願人 598096991 学校法人東京農業大学 東京都世田谷区桜丘1丁目1番1号
(21) 国際出願番号 PCT/JP2014/083705	(74) 代理人 100122574 弁理士 吉永 貴大
(22) 国際出願日 平成26年12月19日 (2014. 12. 19)	(72) 発明者 篠原 弘亮 東京都世田谷区桜丘1丁目1番1号 東京農業大学内
(11) 特許番号 特許第5884098号 (P5884098)	(72) 発明者 根岸 寛光 東京都世田谷区桜丘1丁目1番1号 東京農業大学内
(45) 特許公報発行日 平成28年3月15日 (2016. 3. 15)	(72) 発明者 柏谷 紗代子 東京都世田谷区桜丘1丁目1番1号 東京農業大学内
(31) 優先権主張番号 特願2013-264217 (P2013-264217)	
(32) 優先日 平成25年12月20日 (2013. 12. 20)	
(33) 優先権主張国 日本国 (JP)	

最終頁に続く

(54) 【発明の名称】 微生物保護剤、該微生物保護剤を含むコーティング剤、並びにそれを用いたコーティング種子及びその製造方法

(57) 【要約】

有用微生物の死滅を抑制するための岩石粉末からなる微生物保護剤、及び該微生物保護剤と有用微生物菌体とを植物の種子にコートしたことを特徴とするコーティング種子。このコーティング種子は岩石粉末からなる微生物保護剤と微生物菌体とを懸濁した溶液に種子を浸漬することによって製造される。前記微生物保護剤は、有害微生物、例えば、植物病害の原因となる病原菌などの栄養源とならずに有用微生物を保護する。



AA Bacteria count (cfu/g)
 BB Without Towada rock powder
 CC With Towada rock powder
 DD Days after vacuum treatment (_lh day)